

学校経営管理全体計画（構想）

教育基本法
学校教育法
学習指導要領
県・町教育方針

学校教育目標『夢と誇りをもち、心豊かでたくましい生徒の育成』

自分を愛し、友人を愛し、学校を愛する生徒
(豊日中学校 合い言葉)

地域・生徒の実態
保護者の願い
教職員の願い
社会の要請

【目指す学校像】

- ・大きな声でいさつのできる、活気と笑顔に満ちあふれた学校
- ・教職員が使命感に燃え、協働して教育活動を創造していく学校

- ・自分と学校に誇りをもち、安全・安心して学べる学校
- ・保護者や地域の願いや期待に応え、地域から愛され信頼される学校

めざす生徒像

- 1 「いのち」「人権」を尊重し、正義感や思いやりに満ちた生徒（徳）
- 2 自己実現を図るため、進んで学習し、正しい判断ができる生徒（知）
- 3 ねばり強く、最後までやりぬく体と心をもつ生徒（体）
- 4 夢と志をもち、自分の生き方と進路を考える生徒（志）

めざす教職員像

- 1 広い視野をもち、積極的に生徒理解に努める教職員
- 2 情熱と誇りをもち、同僚性を育て協働性を高める教職員
- 3 基礎学力の定着と授業力の向上に努める教職員
- 4 保護者や地域とつながり、信頼されることができる教職員

学校経営の方針

- 1 基礎・基本を重視し、個性の伸張を図り、自己教育力の育成を図る。
- 2 創意ある教育課程を編成し、特色ある学校づくりに努める。
- 3 人権尊重の精神を培い、人間としての生き方の自覚を促す道徳教育の推進を図る。
- 4 信頼と共感に基づく生徒指導に努め、自己指導力の育成を図る。
- 5 教育公務員としての使命を自覚し、専門職として、指導力の向上を図る。

重 点 目 標

豊かな心

- ・気持ちの良いいさつと返事の推進
- ・自己有用感を高める取組の工夫
- ・思考を深める道徳科の推進
- ・感性を豊かにする体験活動の充実
- ・積極的な生徒指導の推進

確かな学力

- ・「わかった」「できた」が実感できる授業改善
- ・学びに向かう学習集団の育成
- ・「学年×10分+10分」の家庭学習の習慣化
- ・I C T の効果的な活用
- ・個に応じたきめ細かな指導の充実

健やかな体

- ・健康教育の充実
- ・基本的生活習慣の確立
- ・健全な心身を維持する食育の推進
- ・体力向上に向けた体育の授業や部活動の充実

魅力と活力ある学校

- ・学びと育ちの連続性を重視した保幼小中の連携の充実
- ・学校評価を活用した学校運営の改善
- ・通信や Web ページを活用した地域への情報発信の充実
- ・地域と連携した教育活動の推進

具 体 的 方 策

豊かな心

- ・生徒会や P T A によるいさつ運動の充実
- ・生徒が「認められて育つ」評価の工夫
- ・道徳科のねらいに迫る発問の工夫
- ・本物に触れさせる機会の設定
- ・週 1 回の生徒指導委員会の開催

確かな学力

- ・「学ぶ力向上策」の共通理解と共通実践の推進
- ・「すきま校内研究」実施に対する意識の向上
- ・次時の学習に繋がる家庭学習の具体的な指示
- ・I C T 活用に関する教員研修会の開催
- ・学期 1 回の少人数指導部会の開催

健やかな体

- ・命の学習、喫煙・薬物に関する指導とがん教育の実施
- ・月 1 回、朝食摂取率調査の実施
- ・残食・牛乳に係るキャンペーンの実施
- ・新体力テストで偏差値 50

魅力と活力ある学校

- ・支援加配教員による連携の充実
- ・学校評議委員会の充実
- ・月 1 回以上の学校だよりの発行
- ・地域・町行政等関係機関の方との懇談の実施

第一学年『本気・一体・感動』

～自己指導能力のある生徒と自治力のある集団の育成～

- ・何事にも全力で取り組み、目標に向かって努力することのできる生徒の育成
- ・仲間を信頼し、「集団の中の個」として行動することのできる生徒の育成
- ・日々の生活を大切にし、何事にも誠実に行動できる生徒の育成

第二学年『One for All,All for one!』

～集団を高めていける一人ひとり、

一人ひとりを高めていける集団をめざそう～

- ・自他の存在を認め、大切にできる生徒の育成
- ・授業を大切にし、「わかった」「できた」が実感できる生徒の育成
- ・時間や決まりを意識し、自己管理のできる生徒の育成

第三学年『切磋琢磨』

～自分で信じて～

- ・相手を思いやり、心の暖かみのある生徒の育成
- ・社会の中で、当たり前のことが当たり前にできる生徒の育成
- ・進路実現に向け、共に励まし合い努力できる生徒の育成